

<報道発表資料>

令和8年4月9日

京都市総合企画局国際都市共創推進室

京都市と公益財団法人国際文化会館による 包括連携協定の締結について

京都市と公益財団法人国際文化会館（以下「国際文化会館」）は、令和8年4月9日（木）に包括連携協定を締結しました。



協定締結式の様子

左：京都市 松井 市長 右：国際文化会館 近藤 理事長

1 協定締結日

令和8年4月9日（木）

2 協定の背景と目的

京都市は、京都基本構想で掲げた「世界中の国や地域から突き抜けた人材が集まり、多様で多彩な人々がこのまちと交ざり合う中で新たな文化を創造し、日本中・世界中の人々から活動の拠点として選ばれるまち」に向けて、取組を推進しています。

国際文化会館は、民間外交・国際文化交流のパイオニアとして、アート・デザイン・建築分野での発信を強化することを目指し、世界的な文化都市との連携を模索していました。

この度、世界中の人々との交流を促進し、新たな文化の創造に向けた連携を強化することで、国際的な相互理解・相互尊重の深化により世界の平和に寄与するとともに、様々な社会課題の解決、地域経済の活性化を図ることを目的として、本協定を締結しました。

3 協定の内容

- (1) 文化の創造・発信に係る連携に関すること
- (2) グローバルに活躍する人材の育成・交流に係る連携に関すること
- (3) 歴史的建築物の保存・継承・活用に向けた連携に関すること
- (4) その他本協定の目的の実現に資すると認められる事項に関すること

<国際文化会館について>

法人名：公益財団法人国際文化会館

設立：昭和27（1952）年

所在地：東京都港区六本木5-11-16

代表者：理事長 近藤 正晃ジェームス

法人概要：



日本と世界の人々との文化交流と知的協力を通じて国際相互理解の増進をはかることを目的に、ロックフェラー財団をはじめとする内外の諸団体や個人からの支援により設立された非営利の民間団体。

「多様な世界との知的対話、政策研究、文化交流を促進し、自由で、開かれた、持続可能な未来をつくることに貢献する」というミッションを掲げ、アジア・太平洋地域を代表する知の交流の拠点となり、グローバルでより高いインパクトを発することを目指し、より良い未来の実現に向けて活動している。

(ホームページ) <https://ihj.global/>



<お問合せ先>

京都市総合企画局国際都市共創推進室

電話：075-222-3379